

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権であり、購入時の取得価額によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品…定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(6) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借り主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 会計方針の変更

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を適用している。

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	4,000,000	0	0	4,000,000
投資有価証券	9,000,000	0	0	9,000,000
小 計	13,000,000	0	0	13,000,000
特定資産				
特定費用準備資金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	13,000,000	0	0	13,000,000

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
定期預金	4,000,000	(4,000,000)	—	—
投資有価証券	9,000,000	(9,000,000)	—	—
小 計	13,000,000	(13,000,000)	—	—
特定資産				
特定費用準備資金	0	0	—	—
小 計	0	0	—	—
合 計	13,000,000	(13,000,000)	—	—

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	409,455	409,454	1
合 計	409,455	409,454	1

8 債権の債権金額及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
埼玉県令和2年8回公募債	9,000,000	8,278,200	△721,800

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
緑のトラスト協会運営費補助金	埼玉県	0	1,815,000	1,815,000	0
合 計		0	1,815,000	1,815,000	0

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14 関連当事者との取引の内容

該当なし

15 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	4,000,000	0	0	4,000,000
	投資有価証券	9,000,000	0	0	9,000,000
	合 計	13,000,000	0	0	13,000,000
特定資産	特定費用準備資金	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0

2 引当金の明細

該当なし